

# 症例 ライブラリー

麻酔科医は、投与する薬物を黙って決定し、自ら注射器に準備し、自ら投与することが多い。しかも一連の動作は秒か分単位で、そこに薬剤師はいない。しかし、人は必ず間違える。われわれは、毎日危ない橋を渡っているのである。今月の症例ライブラリーでは、そんな「あつてはいけないけど、あり得るかもしれない」架空の症例を集めた。こんなことは、実際に経験して学ぶことではない。ぜひ本誌上でシミュレーショントレーニングを積んでいただきたい。そして、こうならないための方策を身につけて、日々の臨床に活かしていただきたい。学会の表舞台で語られることはなく、活字になることも少ないが、LiSA でなら読める、安全な麻酔診療の基本の一つである。

市立貝塚病院 麻酔科・中央材料室 水谷 光

e9a ロダ&gt;M

e13a ロダ&gt;B

こんなことが  
ないよう  
に  
クスリ  
の  
リ  
ス  
ク

## ◆ まとめ…薬物過誤を減らすために

## ◆ 麻酔導入後、静脈ルートの滴下ができなくなった

5歳の男児。身長100cm、体重18kg。遊具で遊んでいる際に受傷し、右橈骨骨折の診断となった。出生・発達に問題はなく、内服薬や治療中の疾患、アレルギー……

## ◆ 帝王切開のために脊髄くも膜下を行ったが、麻酔域が広がらない

37歳の女性。身長160cm、体重62kg（非妊娠時50kg）。2経妊0経産。子宮筋腫や不妊治療のため複数回の腹部手術歴があり、妊娠38週0日で帝王切開術が予……

## ◆ 全身麻酔で手術を開始したが、血圧変動とBIS高値がなぜ続く

50歳の男性。身長170cm、体重65kg。特記すべき既往なし。右脛骨腓骨骨折に対し、全身麻酔による観血的整復固定術が予定された。心電図、血圧計、バル……

## ◆ 既往歴のない患者の胆摘術で、気管挿管後に突然の血圧上昇

59歳の男性。身長171cm、体重86kg（BMI 29.4、標準体重64.3kg）。以前より胆石発作を繰り返しており、腹腔鏡下胆嚢摘出術が予定された。高血圧に対……

## ◆ エフェドリン投与後の急な血圧上昇

75歳の男性。身長169cm、体重80kg。BMI 28kg/m<sup>2</sup>。前立腺癌に対してロボット支援下前立腺全摘術が予定された。既往に高血圧があり、カルシウム拮抗薬……

000

000

000

000

000

000

000

## 各項のキーワード

以下は掲載順ではありません。  
それぞれの症例で何が起こったのか考えながら読んでください

- 配合変化、チオペンタール、ロクロニウム、DNTP
- テストドーズ、CSEA、帝王切開、一過性神経症状
- 薬物エラー、誤薬、誤投与、リスクマネジメント、ミスチバ、インシデント
- 誤薬、異常高血圧、GS1 パーコード、シリンジラベル
- 気化器、新鮮ガス流量、呼吸終末麻酔ガス濃度